[第10号] 討議資料 _ 2017年10月発行



足利市議会議員

TEPSION TO TO THE PARTY OF THE

いつも元気でおせっかい





ごあいさつ

「いつも、活動報告書『あししぎ・あしあと』楽しみにしています。」そのように 声をかけていただける機会が増え、本当に嬉しく思っています。いつも、お目通し いただき本当にありがとうございます。

活動報告書『あししぎ・あしあと』発行は、少しでも、市議会議員となってからの私の活動の様子をみなさんにお伝えできたらとの思いと、自分自身で活動の振り返りとなればとの意味も込め、市議会定例会閉会後(年4回)発行をさせていただいています。おかげさまで、今回の号で10回目となりました。

文章を書くことが苦手な私ですので、毎回悩みながらですが、みなさんのお声が励みとなり、続けていくことができています。本当にありがとうございます。

このようなみなさんの支えもあり、市議会議員として活動することができています。今後も、感謝の気持ちを忘れずに、市議会議員大谷弥生は、みなさんにとって身近で親しみやすい存在でありながら、そして、みなさんと一緒に足利市をもっともっとよくしていきたいと思っています。

これからも、私を見かけた際は、声をかけていただけると嬉しいです。これからもご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。

● 平成29年第3回市議会定例会 9月議会(決算議会) 8月29日(火)~9月22日(金)

9月8日(金)13時より、9度目となる一般質問を行いました。今回は主に、自治法等の法律改正に伴う足利市の対応について質問しました。

具体的な内容は、以下の通りです。

1、少子化対策について

(1) 子供の医療にかかわる制度

国は、「ニッポンー億総活躍プラン」に基づく子ども医療 費助成に係る国民健康保険の減額調整措置に関する検討 において、地方自治体の少子化対策の取り組みを支援す る観点から、未就学児までを対象とする医療費助成につ いては、平成 30 年度から国民健康保険の減額調整措置 を行わないこととした。

見直しにより生じた財源については、さらに医療費助成を拡大するのではなく、他の少子化対策の拡充に充てることを各自治体に求めているが、国の意向に対する市長の所見を聞きたい。

(2) 不妊治療支援

栃木県では、不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成 内容を拡充し、平成 28 年1月 20 日以降に終了した一 部の治療を対象に、男性不妊治療への助成を新設した。 本市でも不妊治療費や不育症治療費の助成を行っている が、栃木県とは助成内容も異なる。不妊に悩む方への対 応はどのように行っているのか。

(3) 児童虐待

ことし4月に施行された児童福祉法では、児童虐待の発生 予防から自立支援までの一連の対策のさらなる強化等を図 るため、市町村は児童等に対する必要な支援を行うための 拠点整備に努めるものとされた。児童虐待に対し、より一 層支援を充実させる必要性が求められているが、本市の取 り組み状況について聞きたい。

2、財務マネジメントについて

- (1) 内部統制基本方針の策定と決算不認定の場合の報告規定 平成 29 年6月の地方自治法改正により、市町村長は、地 方公共団体の財務に関する事務等の適正な管理及び執行を 確保するための方針を定め、これに基づき地方公共団体が 必要な体制を整備するよう努めなければならないとされた。 市長のマネジメントの強化を図るべきと考えるがどうか。
- 3、新地方公会計制度について

(1) 施設別フルコストの把握

今後、公共施設マネジメントを着実に推進するに当たり、具体的な検討の基礎資料とするため、ことし8月に210施設のデータをまとめた施設カルテが作成されたが、作成に当たり施設ごとのランニングコストをどのように把握したのか。新地方公会計制度の導入に当たり、千葉県習志野市では施設ごとのコストを把握しやすくするため、平成28年度から支出伝票に施設ごとに付与したコードを新たに加えて入力することに変更した。本市でも同様のシステムを導入すべきではないか。

詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧になれます。

傍聴にきませんか? 次回、平成29年第4回市議会定例会(予定)は、11月29日(水)~12月25日(月)

一般質問は、12月 12日 (火)13日 (水) 14日 (木)10時~ 足利市役所3階 議場にて傍聴できます。 上記は、あくまでも予定です。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしています。

[足利市議会 議会報告会を開催します] 11/21(火) 小俣公民館、24(金) 久野公民館 ともに 19時より議会報告会を開催します。

[第 10 号] 2017年 10 月発行

● これまでの主な活動(平成29年7月~9月)

5月8日(月)~7月17日(月)

平成 29 年度連続公開授業「減災・リスクマネジメント概論」受講(作新大学院)

作大生と一緒に9回行われた公開授業に参加しました。講師は 防災や災害対応等の専門家らが務め、防災グッズの作成やグルー プ形式による災害図上訓練等、実践的な授業も行われました。

6月24日(土)

足利市男女共同参画週間事業 映画上映

足利市内で撮影された映画「湯を沸かすほどの熱い愛」では、 現代の様々な課題や人間関係があり、考えさせられることが、 いっぱいありました。特に、親子の愛について、自分に問いて いました。

7月2日(日)

平成29年度足利市水防演習および夏期点検 in 渡良瀬川左岸渡良瀬運動場

出水期を迎えるにあたり、水防団の士気を鼓舞し、水防体制の整備と、広く市民への理解と協力を求めることを目的に毎年開催しています。

7月6日(木) 会派行政視察 新潟市

中央図書館学校図書館センターの取り組みとミズベリング信濃 川やすらぎ堤について

7月14日(金)

栃木県市議会議長会議員及び事務局職員研修会

7月20日(木)

災害時でも、必要とされる議会になるために BCP (業務継続計画)

講師は、大津市議会の BCP 作成にも関わった新川達郎先生。 足利市も作成をし、行政だけでなくこれからの市議会にも必須・ 標準装備になる BCP。BCP を作成することで被災後、議会機 能の早い段階での回復が期待できます。

7月30日(日)

新公会計制度と決算審査 in 法政大学 財政の研修会。9月議会に向けて、しっかり勉強してきました。

7月31日(月)・8月1日(火)

マニフェスト・サミット 2017 政策で勝負する議会へ ~次世代の地域経営を考える~ in 衆議院第一議員会館

8月2日(水)

栃木県県南6市議会議長会研修会



減災・リスクマネジメント講師 栃木県防災士会理事長 稲葉茂先生



------湯を沸かすほどの熱い愛 プロデューサー若林雄介さんと



足利市水防演習および夏期点検



マニフェスト・サミット 2017



BCP(業務継続計画)研修会 講師 新川達郎先生

地域支え合い活動紹介

月谷町「おしゃべりクラブ」 in 月谷町自治会館

介護予防日常生活支援総合事業の新地域事業である居場所づくりの一貫で、新しく立ち上がった居場所として、 4月から月1回、民生委員さん等が中心となり実施しています。今回は、健康福祉部長や担当課職員と一緒に見学してきました。

敬老会で披露する合唱の練習風景です。足利市の市歌 「われらのまちに」を唄ってくださっています。





なつまつり

北郷地区 町内の夏祭りにお招きいただきありがとう ございました。町内ごと、それぞれの良さがあって、とっても、楽しかったです。今回は、足利尊氏公マラソン大会記念 T シャツを着て参加しました。この T シャツは、 樺崎町のマツザワサトシさんがデザインしました。

また、赤松台1丁目自治会が、今年度夏祭りを再開されたことは、私にとっても嬉しい出来事でした。少子高齢化の社会では、地域で支え合えあえるコミュニティをつくっていくことが必要です。そのためにも、みんなが集える時間と場所づくりが必要です。これからも、大切にしたい行事であり、応援していきたいです。



40 周年記念 尊氏公マラソンTシャツ

大谷やよい事務所

〒326-0006 足利市利保町 2-8-18 **TEL.0284-42-1413** (留守が多くご迷惑をおかけいたします。 伝言をご利用ください。 こちらからご連絡致します。)

